

施設整備計画 事後評価シート(総括票)

※この総括表については、計画年度終了時点における施設整備計画(計画を変更しているものについては、最終変更後の計画)に基づいた事後評価の結果を記入すること。
また、その評価を行った施設整備計画を添付すること。

1 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標の達成状況について

①耐震性の確保を図る整備

【達成状況】

<input type="radio"/>	計画通り実施できた。
<input type="checkbox"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

(耐震化率の目標に対する達成状況)

学校区分	耐震化率(%)	
	目標	達成状況
小学校		
中学校	58.8	58.8
高等学校		
特別支援学校		
幼稚園		

【所見】

富津中学校校舎改築工事は平成18年度契約着工し、平成20年度に計画どおり実施することができた。
この計画は、まちづくり交付金を活用して、危険改築工事を実施したもので、耐震化率が目標どおり達成されました。
また、エコスクールパイロット・モデル事業も活用し、雨水をトイレ排水に活用するなどの整備も図った。
その他の施設についても、平成18年度実施した優先度調査の結果をふまえ、順次整備する計画になってます。

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

【達成状況】

<input type="radio"/>	計画通り実施できた。
<input type="checkbox"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

【所見】

耐震性の強化を図り、また、建物を4階から2階に低層化し、生徒の安全面にも配慮している。

③教育環境の質的な向上を図る整備

【達成状況】

<input type="radio"/>	計画通り実施できた。
<input type="checkbox"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

【所見】

耐震性はもとより、低層化による生徒の安全管理、校舎を南向きに配置し各普通教室に南採光の取り入れ、木のぬくもりを感じる内部空間、地域に開放できる構造、多様な利用が出来る多目的広場、雨水をトイレ排水に利用するなど環境に配慮した施行となっている。

④施設の特徴に配慮した教育環境の充実を図る整備

【達成状況】

<input type="checkbox"/>	計画通り実施できた。
<input type="checkbox"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

【所見】

2 事後評価の時期及び方法について

平成21年2月に教育委員会の点検及び評価に富津中学校校舎改築工事を含め、学識経験者2名からの点検及び評価を受けた。その結果を3月議会に報告いたします。
また、10月末に完成引渡しを受けた後、12月に4日間に亘り学校公開するなど広く市民に周知した。

3 事後評価の総合所見及び今後の施設整備計画への反映などについて

施設整備計画どおりに3年間の継続事業で実施できた。
安全性だけでなく、木材を多く利用したり、雨水をトイレ排水に利用するなど環境にも優れた校舎になり、生徒たちの学習意欲が向上しているように思える。また、財政が好転して来ましたら他の中学校も富津中学校のように校舎改築を進めて欲しい。との評価意見であった。
今後は、まずは児童生徒の安全・安心を考え耐震補強工事を優先して、優先度調査結果に基づき計画的に実施していくこととし、財政が好転してきましたら、耐震化事業以外でも実施していくこととします。